

貸借対照表

令和 7 年 3 月 31 日現在

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
	円		円
【流動資産】	【 109,243,594】	【流動負債】	【 13,883,166】
現金及び預金	91,926,671	買掛金	5,718,686
売掛金	15,805,043	未払金	450,980
未収入金	11,767	未払費用	302,848
商品	1,080,444	預り金	554,019
貯蔵品	9,011	未払法人税等	3,491,800
前渡金	65,258	賞与引当金	314,833
前払費用	345,400	未払消費税等	3,050,000
【固定資産】	【 9,957,157】	【固定負債】	【 3,602,596】
(有形固定資産)	(3,588,587)	リース債務	3,602,596
建物附属設備	233,210		
工具器具備品	188,517	負債の部合計	17,485,762
リース資産	3,166,860	純資産の部	
(投資その他の資産)	(6,368,570)	【株主資本】	【 101,714,989】
投資有価証券	100,000	(資本金)	(90,000,000)
差入保証金	5,800,000	資本金	90,000,000
繰延税金資産	468,570	(利益剰余金)	(11,714,989)
		繰越利益剰余金	11,714,989
		純資産の部合計	101,714,989
資産の部合計	119,200,751	負債及び純資産の部合計	119,200,751

個 別 注 記 表

自 令和 6 年 4 月 1 日
至 令和 7 年 3 月 31 日

I. 重要な会計方針に係る事項に関する注記	
1. 資産の評価基準及び評価方法	
有価証券の評価基準及び評価方法	
ア 時価のあるもの	
期末日の市場価格等に基づく時価法（評価差額は全部純資産直入法によって処理し、売却原価は移動平均法により算定しています。）	
イ 時価のないもの	
移動平均法による原価法	
2. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項	
消費税等の会計処理	
消費税等の会計処理は、税抜方式によっています。	
II. 貸借対照表に関する注記	
1. 有形固定資産の減価償却累計額	465,368円
III. 株主資本等変動計算書に関する注記	
1. 当該事業年度の末日における発行済株式の数	1,800株
2. 当該事業年度の末日における自己株式の数	- 株
IV. 税効果会計に関する注記	
1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生原因の主な内訳	
繰延資産損金算入限度額超過額	173,820円
賞与引当金繰入限度超過額	107,861円
未払事業税	170,135円
その他	16,754円
繰延税金資産合計	468,570円
V. 一株当たり情報に関する注記	
1. 純資産額	56,508.33円
2. 当期純利益	3,336.65円